

17-29【1日コース】

利益を生み出す 会計情報活用法

松江市で
開催します!!

～成長・発展のために必要な会計実務～

開催日

平成29年 **10/20** (金)

対象者：中小企業の経営者・経営幹部・管理者等
定員：30名 受講料：16,000円(税込)

会場

サンラポーむらくも

2階「彩雲」
島根県松江市殿町369番地

研修のねらい

厳しい経営環境の中で企業が成長・発展していくためには、決算書の情報から自社の経営状況を正しく把握し、保有する経営資源を有効に活用することで、利益と資金を生み出すことが重要となります。この研修では、企業会計の基本や決算書の見方を理解した上で、財務面から経営改善の方策を考え、実行する際に役立つ会計情報活用のポイントについて、事例を交えながら実践的に学んでいただきます。

研修のポイント

- ✓ 経営に役立つ会計の要点を分かりやすく解説します！
- ✓ 重要な内容は実際に計算を体験しながら理解できます！
- ✓ すぐに使える参加者限定会計ソフトを無料配布します！

※時間の都合上、参加者限定会計ソフトを使用する演習はありません。

受講者の声



決算書を読み解く必要性や、その数値の意味を、基本から理解することができました。

理解しやすい説明で例題も分かりやすく、大変勉強になりました。



※平成28年度実施した本研修の受講者アンケートより

講師・カリキュラム

生塩 千秋 (うしお ちあき)

株式会社 ネットワーク経営広島
取締役 コンサルティング事業部長

会計事務所を経て(株)ネットワーク経営広島の取締役に就任。財務、税務、組織診断の専門コンサルタントとして、中小企業の改善を現場で指導。また、中小企業大学校広島校をはじめ、各地で財務関係の講義・講演活動を行うなど、多方面で活躍中。



日時	科目	内容
10/20 (金) 9:30 16:30 (1H昼休憩)	管理会計の 基本的知識	～ 経営のための会計 ～ ○ 企業会計の役割・目的 ○ 決算書の読み方 ○ キャッシュ・フロー経営のポイント ～ 経営体質改善の考え方 ～ ○ 収益性改善の意味と具体的な方策 ○ 資産の運用方法、資金の調達方法
	会計情報の 実践的活用	～ 損益分岐点の考え方と実践 ～ ○ 損益分岐点の基礎知識 ○ 損益分岐点の算出と活用方法 ～ 利益計画・資金計画の策定 ～ ○ 利益計画・資金計画の必要性 ○ 計画策定の進め方と運用方法

●お申し込み方法

「受講申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたは郵送にて右記あてにお送りください。

また、広島校のホームページ（<http://www.smrj.go.jp/inst/hiroshima/>）からもお申し込みができます。

※お申込みは先着順とさせていただきます。

お申し込み先
中小企業大学校広島校

〒733-0834

広島県広島市西区草津新町1-21-5

FAX：082-278-4980

●受講決定と受講料の納入

開講日の約1か月前から、当校より貴社の代表者様あてに、「受講受入決定通知書」「受講料振込用紙」などを送付いたします。受講料は記載された指定期日までにお振り込みください。

※振込手数料はご負担ください。

※納入後の受講料は、キャンセルされる場合でも一部又は全額を申し受けますので、予めご了承ください。

●研修会場へのアクセス

サンラポーむらくも 2階「彩雲」

〒690-0887 島根県松江市殿町369番地
TEL:0852-21-2670

【自家用車をご利用の場合】

山陰自動車道 松江西インターより15分

【交通機関をご利用の場合】

JR松江駅よりバスで12分「県民会館前」下車すぐ

JR松江駅よりタクシーで9分

駐車場80台完備！
※研修受講者は無料でご利用いただけます

会場周辺図



◎受講申込書〔No.17-29 利益を生み出す会計情報活用法(島根県開催)〕

中小企業大学校 広島校 宛

申込日 平成 年 月 日

ふりがな 企業名				代表者名 (役職)			
所在地	〒 —			TEL	() —		
				FAX	() —		
業種	D 建設業	E 製造業	F 電気・ガス・熱供給・水道業	資本金	千円	従業員数	人
	G 情報通信業	H 運輸業	I 卸売業	創業	(西暦) 年 月		
	I 小売業	J 金融業・保険業	K 不動産業・物品賃貸業	貴社の 事務連絡 担当者	Eメール		
	M 宿泊業・飲食サービス業	R サービス業	その他 ()		今後、当校のメールマガジンをお送りしてよろしいですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ		
取扱品目				所属・役職	ふりがな		
				氏名			
この研修をどのようにして 知りましたか？				①ダイレクトメール ②県・市等 ③商工団体等 ④他の受講者からの紹介 ⑤大学のホームページ ⑥その他 ()			

受講者 (1)	ふりがな				年齢	歳	性別	男・女
	氏名				役職	(代表者・役員・管理者・管理者候補等)		
	所属部署				(該当区分に○)			
受講者 (2)	ふりがな				年齢	歳	性別	男・女
	氏名				役職	(代表者・役員・管理者・管理者候補等)		
	所属部署				(該当区分に○)			

<受講申込における個人情報の保護について>

中小企業基盤整備機構では「個人情報保護法」に基づき、受講者の個人情報の適切な管理に努めてまいります。受講申込書に記載されている内容をもとに、今後皆様と有益と思われる研修のご案内を、郵便、電子メール、FAX等でお送りさせていただくことがあります。また、研修実施にあたり、講師に個人情報を通知する場合がありますが、より効果的な研修にすることを目的に行うものです。「個人情報」につきましてのご質問がございましたら、各地域本部までお寄せくださいますようお願いいたします。

FAX番号

082-278-4980